

第17回TSURUYA CUP スポニチ・ジュニアゴルフチャレンジ10月大会

【開催日】2019年10月14日(祝・月)
【開催コース】つるやカントリークラブ西宮北コース
(TEL. 078-903-6677)

【主催】スポーツニッポン新聞社
【後援】関西ゴルフ連盟
関西高等学校ゴルフ連盟
関西ゴルフ練習場連盟
【協賛】つるや株式会社

<ローカルルール>

- アウトオブバウンズは白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。
- 修理地は青杭を立て、白線によってその縁を定める。
- レッドペナルティーエリアは赤杭または赤線によってその縁を定める。線と杭が併用されている場合は線がその縁を定める。
- 第5番ホールレッドペナルティーエリアの中に球があるか、事実上確実な場合、プレーヤーには次の選択肢があり、それぞれ1打罰で、
 - ・規則17.1に基づき救済を受ける。
 - ・追加の選択肢として、元の球か別の球を「ドロップゾーンを定める方法と設置した場所を説明」にあるドロップゾーンにドロップする。このドロップゾーンは規則14.3に基づく救済エリアである。ローカルルールに違反して誤所から球をプレーしたことに対する罰：規則14.7aに基づく一般の罰。
- ジェネラルエリアにある排水溝はジェネラルエリアにある動かさない障害物とする。
- 電磁誘導カート用の2本のルールは、その2本のルールの全幅をもって1つのカート道路とみなす。
- 人工の表面を持つ道路に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。
- 樹木に密着させてあるワイヤやその他の物は不可分なものである。
- プレーヤーの球が送電線に当たったことが分かっている、または事実上確実な場合、そのストロークはカウントしない。プレーヤーは罰なしに、直前のストロークを行った場所から球をプレーしなければならない。このローカルルールに違反して誤所から球をプレーしたことに対する罰：規則14.7aに基づく一般の罰。
- 特定の用具の使用制限
 - 『適合ドライバーヘッドリスト・ローカルルールひな型G-1』を適用する。
 - 『溝とパンチマークの仕様・ローカルルールひな型G-2』を適用する。
 - 『適合球リスト・ローカルルールひな型G-3』を適用する。
 - 『動力付き移動機器の使用禁止・ローカルルールひな型G-6』を適用する。
ただし、2番から3番、11番から12番への移動(移動後はスコアラーの指示があるまで降りてはならない)及び委員会が別途、認めた場合や、事後承認された場合を除く。
- 規則10.3aは次のように修正される：プレーヤーはラウンド中に委員会によって指定された者以外をキャディーとして使ってはならない。ローカルルールの違反の罰：
 - ・そのプレーヤーはそうしたキャディーに援助してもらったその各ホールに対して一般の罰を受ける。
 - ・違反がホールとホールの間で起きたり、ホールとホールの間まで続く場合、プレーヤーは次のホールで一般の罰を受ける。
- 規則5.5bは次のように修正される：2つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない：
 - ・終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、
 - ・終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。ローカルルールの違反の罰：一般の罰
- プレーの中断と再開
危険な状況のためのプレーの中断はカート無線の音声によって伝えられる。その他すべての中断はカート無線の音声によって伝えられる。どちらの場合も、プレーの再開はカート無線の音声によって伝えられる。規則5.7b参照。

<競技の条件>

- ゴルフ規則
日本ゴルフ協会ゴルフ規則とこの競技のローカルルールを適用する。
- 競技委員会の裁定
競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。
- 競技終了時点
本競技は、競技委員長が成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。
- コールオン方式
パー3のホールに限り、プレーのペースを全体的にスピードアップするため、先行組のプレーヤーは自分の組の誰もまだパットを始めていない段階で後続組の全員がティーイングエリアまで来ている場合、グリーン上にある球の位置をマークして総て拾い上げ、後続組のプレーヤー全員がティーショットを済ませるまでプレーを控え、後続組にティーイングエリアからプレーさせることができる。先行組からプレーすることを求められ、後続組がそれに応じたときは、その段階で後続組の各競技でもその球を拾い上げて良い、との許可を先行組に与えたものとみなす。

<注意事項>

1. 競技の条件やローカルルールに追加・変更のあるときは、別に掲示して告示する。
2. スタート時刻30分前にはクラブハウスで大会受付とコースフロント受付を済ませ、スタート時刻10分前には必ずティーイングエリア周辺で待機していること。
3. グリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
4. 練習は指定練習場で行い、打球練習場では備え付けの球を使用し、スタート前のみとし、1人1コイン(25球)を限度とする。バンカー練習場の使用は禁止する。
9ホール終了後の練習は、指定練習グリーンでのパッティング練習のみ認める。
5. 使用ティーマーカー
中学生男子は青マーク、中学生女子は白マーク、小学生男女は赤マークとする。
6. 本競技は9ホール終了後、プレーの遅延にならない限り、クラブハウス内に立ち入ることができる。
7. プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当にあげないように注意のこと。
8. 競技の服装について、中学生の部は日本高ゴ連ユニフォーム規定を守ること。
小学生の部については高ゴ連ユニホーム規定を順守する必要があるが、開催コースのドレスコードを守ってプレーすること。
9. 染髪・パーマおよびアクセサリ類(ピアス、ネックレス、ブレスレット等)の着用は禁止する。
10. コース内への携帯電話など通信機器の持ち込みは禁止する。
11. ルールブック・目土袋・スコップは常に携帯し、目土を実行すること。
12. 失格など大会競技委員会の決定について、抗議その他のクレームは一切認めない。
13. 委員会は競技中を含めいつでも、出場に相応しくないと判断した競技者の参加資格を取り消すことができる。
14. ラウンド中、競技者は部外者を近づけないよう十分留意のこと。
15. コース売店は閉鎖していますが、自動販売機が4、8、15番ホールにあり、ロッカーホルダーにて購入できます。

<保護者及び参観者へのお願い>

1. ご来場の際は、ゴルフ場への立ち入りにふさわしい服装でお願いします。
2. コース内への立ち入りは禁止です。ただし、1番、10番ホールのティーイングエリア周辺、および、9番、18番ホールのグリーン周辺(ただしロープ内立入禁止)に限り観戦可能です。
※打球には十分ご注意ください。不測の事故に対して主催者およびゴルフ場は一切の責任を負いません。
3. クラブハウス内への立ち入りを認めます。ギャラリー食堂はレストランの専用席をご利用ください。
※食事は現金精算です。
4. 食べ物の持ち込みはご遠慮ください。
5. マスター室付近はカートやお客様が入りし、非常に混雑します。立ち止まらないようにご協力ください。
6. コース内での携帯電話など通信機器の使用は禁止とします。
7. 表彰式は競技終了後、クラブハウス内コンペルームで行います。
8. スコアカード提出まで、選手に声をかけないようにしてください。
9. 欠場の場合は、必ずスポーツニッポン新聞社 [TEL. 06-6346-8522・土、日、祝日を除く午前10時～午後6時] まで連絡してください。当日はコース [TEL. 078-903-6677] まで連絡してください。

競技委員長